

## ●平成 29 年度 JCOMM プロジェクト賞

### NPO 法人再生塾による 10 年間にわたる

#### 総合的な交通政策の実現を担う人材育成と支援の取り組み

#### NPO 法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾

“持続可能なまちと交通をめざす再生塾”は、我が国における公共交通を取り巻く環境が世界の潮流から取り残されつつある現状を危惧し、故北村隆一先生の提唱で 2007 年に活動を開始して 10 年間に経過した。この間の取り組みの特徴は次のとおりである。

#### ① 10 年間にわたる取り組みの継続で実質 500 名を超える塾生を輩出

NPO 法人再生塾の主たる活動は「基礎編セミナー」「地方議員対象セミナー」「技術セミナー」「アドバンスドコース」で構成される人材研修セミナーの開催である。これまでに延べ 862 名(実質 500 名、平成 28 年 12 月現在)の塾生が参加した。

#### ② 交通分野の実務者教育に極めて有効なプログラムを提供

特に、アドバンスドコースは、実際のフィールドを対象として現地の交通政策課題を設定してその解決に向けた取り組みを行うものであり、少人数のグループを編成して塾生と LF(ラーニングファシリテータ)が一緒になって、問題発見、課題設定、解決策の検討、提案を行うという実践的な研修である。チーム学習によって、ビジョンの共有、互学互習、そして LF の支援で総合的で実戦的な研修が可能となっている。このため、塾生の満足度も極めて高く、特に、グループワークの方法、問題発見力、課題解決のプロセスなどの受講を通じて身につけたスキルは非常に高く評価されている。

#### ③ 各方面への大きな波及効果

高いリピート率で学びを継続する塾生や研修後も交流に参加する塾生も多いこと、アドバンスドコースでの施策提案が事業化された事例があること、フィールドの中から実践編の取り組みが始まったこと、関連団体との連携の増加など、多方面にわたって再生塾の取り組みの波及がみられている。

再生塾の目的は、より望ましい持続可能なまちと交通の実現であり、これからも歩み続ける所存である。

#### —JCOMM 実行委員会から—

10 年間にわたる関係者の継続的な取り組みの努力の成果であり、多くの参加者に満足度の高い講習を実施するなど交通問題の解決に資する人材の育成に貢献していることと、さらに、他の地域における展開が始まるなど、応用可能性も高いことが評価され、JCOMM プロジェクト賞として選定されました。